

特集

検査室を支える企業力 2023

日立ハイテク

羽田空港に新拠点、ユーザー支援を充実

共同研究開発にも活用

日立ハイテクは2022年10月、東京都大田区の羽田空港近くに「ヘルスケアイノベーションセンター東京(HIC東京)」を開設し、医療機器やライフサイエンス関連機器などのユーザーとのコミュニケーションや共同研究などの強化を進めている。日本の空路の中心に位置するメリットを生かして、検査室をはじめとした顧客に対するサポートをさらに充実させ、新たな「価値協創」を推し進めていく方針だ。



臨床検査自動化の歴史を体感できるコーナーも

HIC東京は、大田区を含めた官民連携事業として開発が進む「羽田イノベーションシティ」(HICity)内に開設した。HICityは、ライフサイエンスをはじめとした先端研究拠点としての役割が期待されており、同様のコンセプトで川崎市に開設された川崎キングスカイフロントとも距離的に近い位置にある。

ショールーム機能を新設

HIC東京には、これまで同社の東京テクニカルセンタ(東京都港区)で担っていた生化学自動分析装置のユーザー研修やデモンストレーションラボの機能を移転。ライフサイエンス機器のユーザー研修機能なども充実させるとともに、ショールームを新設し臨床検査の技術の発展を振り返る展示ゾーンも配置した。

東京テクニカルセンタの移転、機能拡充の議論は2019年度から開始。新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり計画を見合わせる時期を経たものの、今後の日立ハイテクのヘル

スケア事業を展開する中での顧客協創拠点の必要性に合議がなされ、2021年10月にセンターの開設を正式決定した。HIC東京の堀田直美センター長(医用アプリケーション開発部長)は、先端技術を手がける企業や研究施設が集まり、世界に日本のものづくり技術を発信する拠点となるといったHICityの開発コンセプトを踏まえて開設場所として選択したと話す。

設備の充実

共同研究拠点としての活用も

HIC東京には、生化学自動分析装置LABOSPECTシリーズをはじめとした臨床検査用装置と、キャピラリー電気泳動シーケンサーなどのライフサイエンス製品を設置した。検査室への装置導入を検討するユーザー向けのデモンストレーションや導入後の実機トレーニングなどでの活用を期待する。

ライフサイエンス製品では実機研修が可能になったほか、以前の施設では設置が難しかったP2レベル実験施設やバイオセーフティーレベル(BSL)2実験室を装備し、医療現場で測定データエラーなどが発生した場合にユーザーの実検体を預かり、本センターで検証できるようにした。同社バイオシステム一部・小林正則部長代理は、「検査室へのサポートが適切な診断につながり、さらには患者様



ライフサイエンス分野の顧客デモ室

へのQOL向上に貢献する」と述べ、ユーザー支援の充実につながると力を込める。また、これらの研究機能を生かして企業やアカデミアとの共同研究も進める方針だ。

歴史を振り返る展示も

ショールームには、AR(拡張現実)やVR(仮想現実)などの技術を取り入れた。タブレットを活用してARで実物大の装置を体感できたり、VRによるバーチャル工場見学を可能にした。また、これらの研究機能を生かして企業やアカデミアとの共同研究も進める方針だ。

同社とユーザーとの歩みを示すマイルストーンの役割も果たす。センター入り口の左壁面には、同社の製品開発の歴史を医療の進歩や社会情勢を俯瞰して見られる年表を掲げた。

臨床検査の普及と診断支援に貢献したとして2018年に「国立科学博物館重要科学技術史資料」(愛称:未来技術遺産)に登録された「日立705形自動分析装置」(1983年発売)も展示している。

バイオシステム一部の松村一弘部長は「『お客さまとの協創を通して、革新的な技術の製品を開発、提供することで社会に貢献する』という取り組みを、弊社の技術の変遷とともに、未来の方向性まで含めて紹介できる」としたほか、「ブランド価値の向上に努めていく」と強調する。

HIC東京は2022年11月から研修などのユーザーの受け入れを開始し、本格的に稼働した。コロナ禍ではあるものの、ユーザーの来訪は増えつつあり、空路を使うユーザーにとってもアクセスしやすくなった。

井口晃弘主任技師は、「装置の見学についても強い要望があり、展示ゾーンを活用したお客さまとのコミュニケーションが図れるようになった」と説明。堀田氏も「勉強会のほか、小規模にはなるがセミナー、ワークショップなどを企画していくことも今までにない取り組み」とし、ユーザーが有機的につながる場の提供に期待を示す。

新拠点の開設が、ユーザーとの接点拡大や検査室支援だけでなく、臨床検査技術の発展につながる活動のベースとなることが期待されている。



自動分析装置の研修室

いずれ、をいまに。



検査装置で、感動をつくれるか。私たちがめざす最高の品質とは世界最高レベルの検査性能だけでなく、装置から得るすべての体験において、感動をお届けできるもの。精度も、操作性も、安定感も、サービスだってそう。この終わりのなき理想に向かって、一人ひとりが「私が、品質だ。」という覚悟を胸に、ひとの心を動かす装置の実現をめざします。

HITACHI Inspire the Next

Grid of product images and descriptions for various Hitachi laboratory instruments including LABOSPECT 008 alpha, 006, 003, TS, 3500, 3100, and PCR systems.

株式会社 日立ハイテク

ライフ&メディカルシステム営業本部 〒105-6409 東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 虎ノ門ヒルズビジネスタワー お客様サポートセンター 03-3504-7211

北海道(札幌) 東北(仙台) 中部(名古屋) 関西(大阪) 九州(福岡)

https://www.hitachi-hightech.com/jp/ja/products/life-medical-systems/

製品情報は こちらから

